

# 頑張るとつちや・かつちや支援プロジェクト

## (目的、概要)

奥中山地区は、畜産とレタスを中心とした高原野菜により県内屈指の産地となっています。また、スキー場、温泉、天文台等観光施設も整備されており、年間約45万人の観光客が訪れるなど、町の観光拠点にもなっています。このような地域特性を活かし、農協女性部では農産物等の販売をとおして都市と農村の交流を図るため、農畜産物直売所を開設しています。しかしながら、営業期間（5月～10月までの土・日のみ）が短く、専用のトイレ、駐車場も整備されていないことから、販売額、交流人口ともに伸び悩んでいる状況です。

本プロジェクトによりトイレ、駐車場を整備するとともに、新たに産直施設利用組合を組織し、通年営業することにより販売額の向上と交流人口の拡大を目指すものです。

## (具体的な成果目標)

販売額 30,000千円（1人平均 600千円）

組合員数 50名

交流人口 37,500人

## (期間)

平成19年7月～平成20年3月

## (産直施設整備事業)

トイレ棟、駐車場整備

## (事業費)

20,000千円

